



「新型コロナウイルス感染症の感染リスク軽減」に向けた、緊急申し入れの団体交渉を行いました！その①

1. 2021年9月1日の人事異動については、新型コロナの感染リスクが高いため、最低でも緊急事態宣言が解除されるまで延期すること。また、これまでも感染リスクのある人事異動に対して不安の声が多いことから、「緊急事態宣言」や「まん延防止等重点措置」期間中の人事異動については、延期などを検討すること。

【会社回答】 一人ひとりの社員が様々なことに挑戦し、主体性をもって将来の夢や希望につながる業務を経験することで成長していく観点と、安全・安定輸送の確保とお客さまサービスに必要な社員の配置という観点を考慮していく考えである。

(組合) 緊急事態宣言が発令されている中、人事異動することで接触リスクが増え感染する事への不安があり、延期することを求めているが、それに対する回答になっていない。

(会社) 会社を運営するうえで、人事異動による人材育成は必要。緊急事態宣言がいつ解除になるか分からない中だが、対策を取りつつ実施し、会社の歩みは止めない。

(組合) 回答になっていない。対策を取りながらというが何をするのか？

(会社) これまでの感染防止対策は効果をあげているので継続して行っていく。また、感染リスクというが、業務中だけでなく家庭内感染も考えられ、異動があるから感染するとは限らない。

(組合) 異動者からは、家庭内に持ち込む方が怖いので単身赴任を検討したり、なぜ緊急事態宣言が終わるまで異動を延期できないのか？と、疑問の声も寄せられている。デルタ株で今までのリスクと事態が違くと政府も会社も言っているのに、なぜ異動の延期はできないのか？

(会社) 感染拡大は7月末から増加傾向にあるが、今後の乗務員養成までに要員が逼迫している箇所に、人材育成を兼ねて実施時期を検討しこの時期とした。これまでの感染防止対策は成果が出ているので、感染拡大しないようにリスク管理をしながら実施する。

(組合) 今回の異動は、ジョブローテーションでいいのか？

(会社) 昨年4月1日以降の異動はジョブローテーションという形でやっている。